

**製品名: ユビキチン K48 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85724**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC   |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。                      |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。        |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200 |
| 分子量  | 25.8kDa                                       |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | Ubiquitin K48   |
| 別名           | FLJ25987; MGC8385; ubiquitin B; Ubiquitin; UBCEP1; UBCEP2; RPS27A |
| 遺伝子 ID       | 7314.0  |
| SwissProt ID | P0CG47  |
| 免疫原          | ヒト K-48 結合特異的ユビキチンの合成ペプチド   |

**背景**

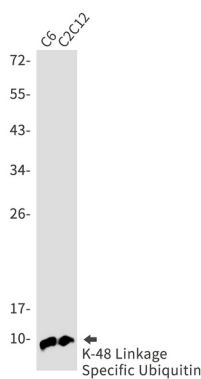
ユビキチン-プロテアソーム経路において重要な役割を果たします。ユビキチンは、ユビキチン化プロセスによって多くの細胞タンパ

ク質と共有結合し、26S プロテアソームによる分解の標的タンパク質となります。標的タンパク質とユビキチンの結合プロセスには、3つの要素が関与しています。ユビキチンはまず活性化要素 E1 とチオールエステル複合体を形成することで活性化されます。活性化されたユビキチンは次にユビキチンキャリアタンパク質 E2 に転移し、E2 からユビキチンリガーゼ E3 へと運ばれ、最終的に標的タンパク質のリジン残基のイプシロン NH2 へと輸送されます。

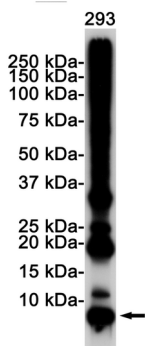
## 研究分野

-

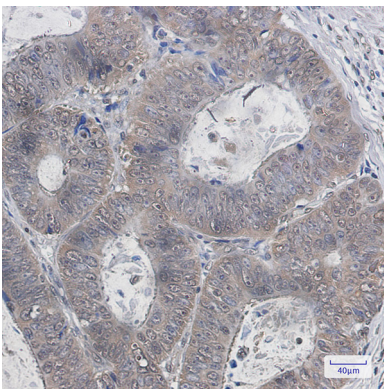
## 画像データ



ユビキチン K48 抗体を使用した C6、C2C12 溶解物中の K48 結合特異的ユビキチンのウエスタン プロット分析。



K48 リンケージ特異的ユビキチン抗体を使用した 293 溶解物中の K48 リンケージ特異的ユビキチンのウエスタン プロット分析。



K48 連鎖特異的ユビキチン抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。